

ロベルト・ホル シューベルト コンサート

～世紀の巨匠、シューベルト「冬の旅」を於く～

巨匠 ロベルト・ホル がもっとも得意とするシューベルト
シューベルトの3大歌曲集のなかでも、もっとも好評を博す「冬の旅」

演奏開始直後からロベルト・ホルの放つシューベルトの世界が一瞬にして空間を満たし、聴く者がこれを共有する。

この空間、この感動は体感したものには分らない、本質とはこのようなものであったかと痛感する。感受性をフルに開いて、空間に身を任せ、この世界を是非体感してください。

この地域での「冬の旅」はおそらく初めてかもしれない。

ドイツリート、卓越した知識、比類なき感性、鍛え抜かれたテクニック。

決して煌びやかではない、しかし音楽の本質を感じる事が出来るこの演奏を、聴き逃す手はないと思う。

とき：2016年 11月 18日（金）

開場：午後 6時 00分 開演：6時 30分

場所：千葉県南総文化ホール 小ホール

千葉県館山市北条 740-1 TEL：0470-22-1811

チケット：当日 3,500円、前売り 3,000円（全席自由）

取り扱い：道の駅とみうら枇杷倶楽部、道の駅三芳村鄙の里、南総文化ホール

お問い合わせ：道の駅とみうら枇杷倶楽部 TEL：0470-33-4611

※お得な情報！

11月19日（土）午後2時より、「とみうら元気倶楽部」にてオープンレッスンを交え

たイベントを予定しております。本チケットの半券をお持ち頂ければ**無料**です。**要予約！**

後援：南房総市・南房総市教育委員会・館山音楽鑑賞協会・南房総国際交流協会

プログラム

『冬の旅』(Winterreise) 全24曲

作品 op.89、D911 フランツ・シューベルト 1827年作曲

ロベルト・ホル



オランダのロッテルダム生まれ。1971年シェルトゲンボッシュの国際声乐コンクールで優勝、1972年ミュンヘンで開催されたドイツ放送協会の国際音楽コンクールで優勝、1973年～1975年ミュンヘンのバイエルン国立歌劇場のメンバー。コンサート歌手として、またリート歌手としての年月を経て、80のオペラのレパートリーを持ち、ウィーン国立歌劇場、ベルリン国立歌劇場、モネ劇場、チューリッヒ歌劇場に立ち、ク

ラウディオ・アバド、ニコラウス・アーノンクール、フランツ・ウェルザー＝メスト、ダニエル・バレンボイム等の指揮者と共演。

1996年から2002年にかけてバイロイト音楽祭に《ニュールンベルクのマイスタージンガー》のハンス・ザックスで毎年出演し大成功を収める。(指揮者：ダニエル・バレンボイム、クリスチャン・ティーレマン)。2004年以来《パルシファル》のクリストフ・シュリンゲンジーフのプロダクションでバイロイトのグルネマンツ役を演じる。(指揮者：ピエール・ブーレーズ、2006年アダム・フィッシャー)

1990年「宮廷歌手」を授与、1997年ウィーン・ムジークフェラインと「カリンシアの夏」音楽祭の名誉会員に任命される。1998年ウィーン国立音楽大学のリートとオラトリオの教授になる。

2005年オーストリア名誉十字を授与。

みどり・オルトナー (pf)



埼玉県出身。東京芸術大学大学院(声楽)を終了後ウィーンに渡り、国立音楽大学のピアノソロ科へ。1990年にソロデビュー。現在はドイツ・リートの巨匠ロベルト・ホル、アンゲリカ・キルヒシュラーガーなどとの共演を続けるウィーン在住の名ピアニスト。